

令和元年度（2019年度）第5回北海道大規模小売店舗立地審議会第1部会
議事録（概要版）

1 日 時 令和元年（2019年）9月27日（金） 午前10時00分～午前11時00分

2 場 所 北海道庁別館5階 石狩振興局大会議室

3 出席者

(1) 委員及び特別委員

部会長 大平 義隆（北海学園大学経営学部教授）
特別委員 内田 賢悦（北海道大学大学院工学研究院教授）
特別委員 齋藤 健一郎（小樽商科大学准教授）
特別委員 紺野 裕乃（（一社）北海道開発技術センター 首席研究員）
特別委員 山岡 俊勝（元 岩見沢市建設部長）
特別委員 安達 栄次郎（小樽建設協会専務理事・事務局長）

(2) 事務局

石狩振興局産業振興部商工労働観光課商工労働係長	堀 剛 一
石狩振興局産業振興部商工労働観光課主事	千 田 恵 美
空知総合振興局産業振興部商工労働観光課専門主任	木 村 雅 暢
後志総合振興局産業振興部商工労働観光課課長	岩 崎 英 城
後志総合振興局産業振興部商工労働観光課専門主任	菊 地 尚 美

(3) オブザーバー

経済部地域経済局中小企業課主幹	今 井 雄 二
経済部地域経済局中小企業課主任	小 林 和 哉
経済部地域経済局中小企業課主任	菅 野 貴 大

4 傍聴者 なし

5 審議事項

「コメリパワー岩見沢店」法第6条第2項（変更）の届出及び「駅前第2施設建築物」法第6条第2項（変更）の届出について

6 議事要旨

(1) 「コメリパワー岩見沢店」に係る法第6条第2項（変更）の届出について、事務局からの審議案件に関する概要等を説明後、店舗の周辺地域における生活環境の保持の観点から審議を行った。

委員からは質疑がなく、施設の配置及び運営方法について、適正な配慮がなされているものと認め、当該届出について意見を述べる必要がないものとして、知事に対して別紙のとおり答申することとした。

(2) 「駅前第2施設建築物」に係る法第6条第2項（変更）の届出について、事務局からの審議案件に関する概要等を説明後、店舗の周辺地域における生活環境の保持の観点から審議を行った。

委員からは質疑が出されたが、施設の配置及び運営方法について、適正な配慮がなされているものと認め、当該届出について意見を述べる必要がないものとして、知事に対して別紙のとおり答申することとした。

7 審議会資料等

審議会答申文及び審議案件に関する概要は別添のとおり

【答申文〈コメリパワー岩見沢店〉】

(答申)

この届出については、意見を述べる必要がないものと認める。

(理由)

この届出について、当審議会は当該大規模小売店舗の周辺の地域における生活環境の保持の観点から調査審議を行った。

届出書及び添付書類（以下「届出書等」という。）では、大規模小売店舗立地法（平成10年法律第91号）第4条の指針に述べられている配慮事項のうち、届出書等に記載された計画においては、対象としたすべての項目で、大規模小売店舗立地法第4条の指針に沿った配慮がなされており、この届出書等に記載された計画の実施が、地域の生活環境の保持に支障はないものと認められる。

岩見沢市からは、この指針に定められた事項に対し、届出書等に記載された計画内容について特に意見が述べられず、住民等からの意見も提出されていない。

これらを踏まえ、総合的に判断した結果、上記のとおり答申するものである。

答申文【駅前第2施設建築物】

(答申)

この届出については、意見を述べる必要がないものと認める。

(理由)

この届出について、当審議会は当該大規模小売店舗の周辺の地域における生活環境の保持の観点から調査審議を行った。

届出書及び添付書類（以下「届出書等」という。）では、大規模小売店舗立地法（平成10年法律第91号）第4条の指針に述べられている配慮事項のうち、必要駐車場台数に関しては、指針を下回った台数であるが、届出者が実測したデータを基に算出した台数であり、届出台数での対応が可能であると認められる。

また、それ以外の事項については、大規模小売店舗立地法第4条の指針に沿った配慮がなされており、この届出書等に記載された計画の実施が、地域の生活環境の保持に支障はないものと認められる。

小樽市からは、この指針に定められた事項に対し、届出書等に記載された計画内容について特に意見が述べられず、住民等からの意見も提出されていない。

これらを踏まえ、総合的に判断した結果、上記のとおり答申するものである。